

60th
Anniversary

★当社が協賛するBSNラジオ番組

『石塚かおりのBrand new day』(毎週火曜日7:15~8:54内)

『サロン de かおり』(毎週土曜日17:00~)内にて

当社ラジオCMオンエア中!

★BSN TV朝の情報・報道番組『THE TIME』内にて

当社お天気フィラーTVCMを放映中!(毎週月曜日6時30分頃)

10月は、TVスポット
CMの放映と
合わせてラジオCMも、
建物熱中症対策の内容
に変更中!!

今月のトピックス

- I. 室内から張れる!
高機能遮熱シート
「キープサーモウォール」
導入しました
- II. 営業部 半期会議を
実施しました!
- III. ラジオサロン
「サロン de かおり」
当社協賛を開始

10月某日、杭打ち工事の様子

▲本社新社屋の建設、順調に進行中
既存社屋の隣地に建替えを行っています
(完成予定 2026年5月)

【建物超寿命化支援企業】

株式会社シゲル・コーポレーション社長の増村文武です。さすがにめっきり寒くなってまいりましたね。さて、以前より御案内しております11月25日開催予定の当社60周年記念CPD対応セミナーにつきましては、本当に多くの皆様から参加の御返事を受け賜りました。感謝を申し上げます。現在、当社スタッフ一同、御参加の皆様にとって実りのあるセミナーとなりますように、最終の準備中です。当日の御来場、心よりお待ちしております。

来期予算取りに合わせた建物の漏水対策、長寿命化対策、熱中症対策、外壁剥落防止対策等の御相談、御用命をお待ちしております。

I. 室内から張れる! 高機能遮熱シート「キープサーモウォール」導入しました

施工前



施工中

施工後



当社では、職場における熱中症対策の一環として、遮熱工法「キープサーモウォール」の施工について扱いを開始しました。本工法は、倉庫・工場などの施設において、室内側から迅速に施工可能であり、太陽光による輻射熱を効果的に反射することで、建物内部への熱の侵入を抑制します。これにより、室温の上昇を防ぎ、従業員の安全と快適な作業環境の確保を図ります。

この度、当社の大倉庫にも本工法を導入し、今後、室内温度測定等の実証を開始します。

★ 施工内容: キープサーモウォール

📍 施工場所: (株)シゲル・コーポレーション
本社 大倉庫

📅 施工完了日: 2025年10月16日

II. 営業部 半期会議を実施しました!

会議の様子



10月某日、ハードオフエコスタジアム会議室にて営業部の半期会議を実施しました。前期の成果と課題を振り返り、後期に向けた目標と戦略を共有。一人ひとりの努力がチームの力となり、さらなる飛躍を目指していきます。後期も一致団結してがんばります!

III. ラジオサロン「サロン de かおり」
当社協賛を開始(毎週土曜17時より放送中!!)

この度、毎週火曜日に当社が協賛を務めるBSNラジオ『石塚かおりのBrand new day』に続いて、毎週土曜日夕方5時よりオンエアの同局ラジオ番組『サロン de かおり』につきましても、当社が協賛することになりました! 毎週新潟県内で活躍されていらっしゃるゲストの方をお呼びして、リラックスした雰囲気の中でトークが進行される心温まるサロンです。パーソナリティの石塚かおりさんが、週末のひとつときを彩ります。

📻 放送日時: 毎週土曜日 17:00~ 再放送 毎週火曜日18:30~

荻昌弘さんを愛してやまない 俺ちゃんのシネマコラム

連載第89回 今月のテーマ『 予測不能 』



自称、シゲル・コーポレーション内で一番の映画好き、増村文武です。

国内の出張が多いので、頻繁に国内線の飛行機を利用します。1時間~1時間半程度の空の旅が多いのですが、機内に持ち込んだ本の読書に疲れた際に、私の心を予想以上に元気にしてくれるのが、間違い探し系クイズ(笑)座った座席の前のポケットに入っている、航空会社発行の情報誌の中に連載されている、あれです。気分転換のちょっとした脳トレには最適な感じですが、これが意外に手ごわくて、なかなか全箇所見つけるのは至難の業、日頃のしがらみをすべて忘れ、大の大人が可愛い絵柄を眺めながらこの時だけは一点集中で悪戦苦闘、これもまた楽しい幸せなひと時なのでした~。幸せはいつもどこにもたくさんある、自分の感じ方次第ですよ~



★今月は書籍の紹介
偉大なる中年の星☆
50歳をすぎてから成し遂げた偉業に感服
『コミック版 世界の伝記 伊能忠敬』

さて、連載第89回目のテーマは、ズバリ『 予測不能 』です！ジャンルは違えど、最後の最後まで予測不能な展開が観る者を圧倒する、今月も選りすぐりの3本を御紹介。

📺 No.262 『チャッピー (2015年 アメリカ映画)』

今、私的に最も注目している監督、南アフリカ共和国出身のニール・ブロムカンプによる、感情を持つこととなった等身大ロボットの苦難を描いた近未来アクション。南アフリカ、ヨハネスブルグ。犯罪が横行する中、政府は兵器メーカーと提携、高性能な人型ロボ警官を導入。しかし開発者のディオンは、会社の意向に反して更に進化した感情を持つ高度なAIロボの開発を目指していました。遂に感情を持つAIチップの開発に成功、極秘裏にスクラップ寸前のロボットにそれを結合させようと試みますが、ほどなくロボットはギャンググループのニンジャ達に奪われてしまい... ディオンを妬む同僚ヴィンセントからも命を狙われ、物語は、警察、抗争する2つのギャンググループも絡んでハチャメチャな展開へ。チャッピーと名付けられたこのロボット、気持ちは純真、人間적すぎてしかも可愛い。瀕死の傷を負ったディオンを助けるため、チャッピーは自らある大きな決断を行い、なんと驚きな結末に向かってクライマックスを動かすのでした。以前紹介済『エリジウム』、『第9地区』そして本作と、一貫した世界観を貫くブロムカンプ監督の世界にどっぷり浸かれる快作。

📺 No.263 『インビジブル・ゲスト 悪魔の証明 (2016年 スペイン映画)』

スペイン発、本格派推理サスペンスの秀作。スペイン北部の山間のホテルで、写真家のローラが何者かに殴打されて殺されます。ドアには鍵が内側からかけられ完全な密室状態。室内にはローラの不倫相手ドリアがあり、彼もまた犯人と思しき人物に殴打されて気絶した状態でした。最終的にドリアに容疑がかかる中、彼は敏腕女性弁護士のグッドマンに弁護を依頼、審議が始まるまでの3時間の中で2人は再度事件の真相に迫り、無実を実証しようと試みますが...

物語には実はもう一つの悲しい事件が絡んでいて、中盤以降、二転三転と真相の行方が暗転し、まさに予測不能な展開に陥っていきます。深みのある陰影が印象深い映像、どこかもの悲しい山間の大自然の荘厳たる風景表現も相乗され、本作のミステリックな雰囲気やをいっそうに盛り上げていきます。ラストの衝撃はネタバレ必至のため書き控えますが、人の執念という言葉をもさに表すような怖さをかいまみることになる結末が、本作を忘れられない一本にしております。ちなみに、邦題のサブタイトル“悪魔の証明”の本来の言葉の意味は、ないということを証明する為の論法なのだから。

📺 No.264 『シュリ (1999年 韓国映画)』

若きハン・ソッキュとチェ・ミンシクによる豪華共演、本作も物語の行方が最後の最後まで読めない、韓国製スパイアクション映画の金字塔。題名のシュリとは、魚の名称です。この魚、南北朝鮮の国境地帯の川に生息し、南北を行き来しているため、本作ではスパイのコードネームとして使われています。ハン・ソッキュ演じる韓国情報機関の要員ジュンウォンは、北朝鮮の女性工作員イ・バンヒによると思われる韓国国内での要人殺害の真相を追っていました。プライベートでは熱帯魚店を営むミョンヒョンと交際し結婚の約束を取り交わしたところでしたが、そんな中で北朝鮮の特殊工作員チームが韓国の機関で研究中の新型液体爆薬を強奪。チームのメンバーにはチェ・ミンシク演じる凄腕の工作員ムヨンも含まれていました。ジュンウォンとムヨンは過去のある事件をきっかけにして長年の敵対関係、因縁の仲でありました。果たして盗まれた爆薬は何のために使われるのか、そして韓国側の情報が相手方に漏洩していると思われる中で、この事件の真相は？ 逃れられぬために抗う愛、そんな言葉が伏線となるであろうラストは、切なすぎてホントに心折れます。

もし御興味が沸いてきましたら、皆様もぜひ一度御鑑賞を (^_-)☆

